

チャバネアオカメムシの発生状況（第 11 報）

令和 8（2026）年 7 月 29 日

河内農業振興事務所

1 河内管内のフェロモントラップ誘殺状況について

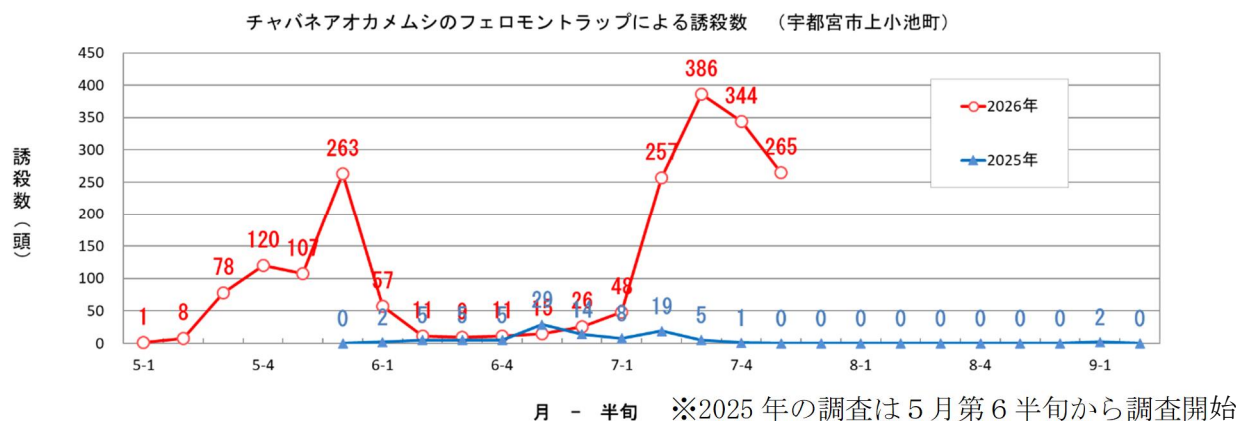
上小池町の誘殺数は 7 月第 3 半旬から減少したものの、**引き続き多い**状況です。瓦谷町は 7 月第 4 半旬に比べ約 2 倍になっており、瓦谷町、古賀志町とも平年より多くなっています（表 1）。蒸し暑い日の日没時に活動が活発となるため、園内外（特に周縁部）を観察し、飛来を確認した場合には薬剤防除を行いましょう。

なお、県内の病虫害発生予察情報については、県農業総合研究センターホームページ（<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/boujo/yosatsu.html>）で随時公開中です。また、栃木県防災 LINE でも情報提供を行っています。

表 1 チャバネアオカメムシの誘殺頭数（河内管内）

調査地点 調査時期	上小池町※ ¹		瓦谷町※ ²			古賀志町※ ²		
	R 8	R 7	R 8	R 7	平年	R 8	R 7	平年
7 月第 3 半旬	386	5	400	0	77	184	0	61
7 月第 4 半旬	344	1	569	1	67	149	0	77
7 月第 5 半旬	265 ↗	0	1,047 ↗	0	157	155 ↗	0	127

※ 1 河内農業振興事務所独自調査 ※ 2 県農業総合研究センター調べ ※ 3 矢印は平年比較



2 県内設置のフェロモントラップ誘殺状況について

県内各地の誘殺状況は表 2 のとおりで、芳賀町は 7 月第 4 半旬に比べ増加しています。また、那須烏山市は 7 月第 4 半旬に引続き激増しており、県内で最も多い誘殺数となっています。

表 2 チャバネアオカメムシ誘殺頭数（河内管内以外） ※矢印は平年比較

調査地点 調査時期	芳賀町		那須烏山市		矢板市		佐野市	
	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年
7 月第 3 半旬	381	36	3,193	40	19	10	35	32
7 月第 4 半旬	373	22	3,741	38	16	9	29	30
7 月第 5 半旬	578 ↗	40	6,999 ↗	55	45 ↗	23	6 ↘	41

県農業総合研究センター
発生予察情報



栃木県防災 LINE
(LINEID ; @756bxcgu)

